

主日礼拝

2025年9月28日 10時20分～

司式:

奏楽:

「人を分け隔てしない」

『創世記』では、ヨセフが兄たちに自分の正体を明らかにして、兄たちの罪を赦します。ヨセフは兄たちから殺されそうになったり、奴隷として売り飛ばされるような仕打ちを受けていたのに赦したのです。それはヨセフの寛容さによるものではなく、神のご計画を信じていたからでした。ヨセフはエジプトで奴隷とされましたが、やがて総理大臣となって、飢饉対策に取り組みました。エジプトだけでなく、カナンや周辺の諸民族を救うことができ、主なる神の栄光が現されたのです。その大いなるご計画を悟ることによって、ヨセフは憐みの心を持ち、兄たちを赦すことができたのでした。ヨセフはかつて自分が、父にえこひいきされていることで、兄たちに対して横柄な態度をとっていました。しかしそんなヨセフを神は赦してくださり、奴隷の苦しみから救い出してくださったのです。そのようにして神から受けた憐みにより、ヨセフも兄たちをも憐むことができたのでしょう。

『ヤコブの手紙』では、人を分け隔てしてはならないとの勧めが告げられます。教会において、金持ちや権力者には厚遇するの、貧しい人には冷遇するという差別が行われていたようです。神は罪人であった者を憐み、キリスト者として、終わりの日の裁きから救い出してくださいました。憐みを受けた者として、キリスト者は他者に対しても憐みをもって、人を分け隔てすることなく接しなければならないのです。「隣人を自分のように愛しなさい」(マタイ 19:19)と命じられた主イエスの御言葉を思い起こし、隣人と共に歩みましょう。

《神の招き》

前 奏 『天にましますわれらの父よ』 J.S. バッハ
招 詞 イザヤ書45章22節
賛 美 歌 『あたらしい歌3』 21

《神の言葉》

祈 禱 聖霊の照らしを求める祈り
聖 書 創世記45章1～15節 (旧約 74頁)
ヤコブの手紙2章8～13節 (新約413頁)

子ども説教
交 読 詩 編 詩編15編1～5節 (18頁)
賛 美 歌 『聖公会聖歌集』489
説 教 「人を分け隔てしない」 八木浩史牧師
祈 禱
賛 美 歌 444

《感謝の応答》

信 仰 告 白 使徒信条
献 金
祈 禱 献金当番
主 の 祈 り (週報表紙、ホームページ掲載)

《派 遣》

頌 栄 27
祝 福
報 告
後 奏

礼拝当番: (役員:) 献金当番:
音響: 映像: